

【学校教育目標】「感謝の心を持ち、自ら学び、たくましく生きる子供の育成」



# 学校だより 堂崎つ子

第1号

令和8年4月13日  
南島原市立堂崎小学校  
校長 末吉 優

新年度が始まりました よろしくお祈りします

2週間ほどの春休みを終え、堂崎小学校にも子供たちの明るい笑顔と弾む声が戻ってきました。令和8年度は、2年生の転入児童1名と17名の新入生を迎え、全校児童95名としてスタートしました。



職員も、新しく5名が加わり、新体制でのスタートとなりました。堂崎小学校教職員チームのメンバーは、下表のとおりです。職員間で対話を重ねることで子供の成長を考え、よりよい習慣形成を目指して子供たちに関わって参ります。保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御支援のほど、よろしくお祈りします。



担当	氏名	備考	担当	氏名	備考
校長	末吉 優	3年目	専科・TT		2年目
教頭		有馬小より	専科・TT		2年目
1年1組		有馬小より	養護教諭		2年目
2年1組		2年目	事務職員		3年目
3年1組		加津佐小より	特別支援教育助手		2年目
4年1組		西有家小より	特別支援教育助手		有家小より
5年1組		3年目	学校支援員		2年目
6年1組		5年目	用務員		2年目
たんぽぽ		3年目	ALT		2年目
ひまわり		2年目			

子供たちとの出会い…… 着任式から

4月7日(火)は、5名の職員が着任をしました。児童を代表して、企画委員会6年生の〇〇〇〇さん、〇〇〇〇くんが、「堂小は兄弟のように仲が良く元気な学校、先生方と一緒に遊ぶのを楽しみにしている。教室から見える有明海や普賢岳のように心も体も大きく成長したいと学び合っている。あいさつ ありがとう あとしまつの3つの『あ』も頑張っている。」と紹介しました。また、「先生方との出会いにより、さらに知恵や工夫を出し合って考える子をめざし、チャレンジしていく。」と決意と歓迎の言葉を述べました。

各先生方の挨拶や代表児童の話聞いていた、2年生以上の子供たちも真剣なまなざしで、新たな一年の始まりにやる気を感じていました。



## 春の全国交通安全運動 6日～15日までの10日間

新入学シーズンは子供の事故が増える傾向にあります。また、小学生は低学年ほど歩行中の事故、高学年になるほど自転車乗用中の事故の割合が高いと言われています。

横断歩道を渡る時は、左右の安全をよく確認し、手を挙げて渡り、道路は一列で、話に夢中にならないように歩くこと、自転車はヘルメットを必ず着用し、無理のないように運転することなど、子供たちにも声かけを行っていただくとともに、私たち大人も注意していきましょう。

それぞれの地区における交通安全の見守り活動、ありがとうございます。7名の有家地区交通少年団の子供たちも、朝の交通安全啓発を行っています。

### 1学期始業式における校長の話から 「やればできる ～挑戦：自分みがきの一年に～」

今年はこれまでと違って春を感じることもある。それは、2月に植樹したケヤキに新しい緑の芽が芽吹いていることである。今日から新しい一年が始まった。元気いっぱいの姿を見ることができ、とてもうれしく思う。

進級おめでとう。ひとつ上の学年に進んだということは、できることが増え、任されることも増えるということである。ぜひ、自信をもって新しい一年をスタートしてほしい。

令和8年度、みなさんに大切にしてほしいことを三つお話する。

#### 一つ目「あいさつ」を大切にすること

3つの「あ」は今年も続けて取り組んでほしい。その中でも特にあいさつは大切である。あいさつは、相手を大切に思う気持ちを伝える魔法の言葉である。「おはようございます」「ありがとう」「お願いします」この三つを、ぜひ自分から元気に言える人になってほしい。あいさつは、相手を尊重する気持ちを伝える大切なコミュニケーションである。そして、自分から進んであいさつできる人は、周りから信頼される。

#### 二つ目「挑戦する心」を忘れないこと

新しい学年になると、初めてのことや難しいことに出会うと思う。うまくいかないことがあっても大丈夫。大切なのは、あきらめずに挑戦し続けることである。高学年になると、学習内容も活動もレベルが上がる。失敗を恐れず、目標をもって挑戦することで、みなさんは大きく成長することができる。「やればできる」という合い言葉のもと、自分みがきの一年にしてほしい。

#### 三つ目「友達を大切にすること」

学校は、みんなて学び、みんなて成長する場所である。困っている友達がいたら声をかける。自分が困ったときは、勇気を出して助けを求める。そんな温かいクラス・学校をみんなてつくっていこう。高学年は学校の中心として、下級生の手本になる存在である。思いやりをもって行動し、困っている人に気づける力を育てていこう。

新しい一年が、みなさんにとって笑顔あふれる素晴らしい一年になることを願っている。ケヤキの木の生長に負けないう、みなさんの成長を全力で応援していく。今年度も力を合わせて、楽しい学校生活をいっしょにつくっていこう。

### 始業式発表より 手本になる6年生、頼られる6年生に

- 〇〇〇〇くん……①算数のテストで満足のいく点数をとれるよう復習を頑張る。  
②早く学校生活に慣れてほしいので、1年生の世話を頑張る。  
(本を読んであげたり、学校のことを教えてあげたりする。)  
③運動会で優勝したい。応援合戦も頑張る。
- 〇〇〇〇さん……①文字をきれいに書く。(ノートなどを見直した時にすっきりした気持ちになる。)  
②1年生の世話。正しいことを教えてあげたい。  
③みんなで協力して楽しい修学旅行の思い出を作りたい。



